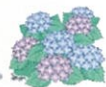


# 第32回 大人のための朗読会

## しまなみ朗読会「わすれな草」

初夏のさわやかな風が、うれしい季節となりました。今回の朗読テーマは「生きること」  
生きるヒント、生きる希望、生きる勇気が綴られた珠玉のエッセイ、名曲作品、時代小説の中から選りすぐり、  
しまなみ朗読会「わすれな草」のみなさんが朗読をお届けいたします。  
土曜日の午後は、朗読で、心豊かなひとときを。



平成 **30** 年 **6** 月 **23** 日 (土) 入場無料  
中学生以上

場 所 尾道市民センターむかいしま『ココロ』文化ホール

時 間 13時30分～15時00分 (開場13時00分)

主 催 向島子ども図書館「わくわく」 お問い合わせ 0848(44)0114

※当日は駐車場が大変混雑いたします。自転車・公共交通機関の利用・自動車の乗り合わせ等、ご協力ください。

### プログラム

エッセイ

#### 『生きる事はおもしろい』 五木 寛之 著

佐藤 泉 \* 前田 弘子

「人が生きていくということは、決して  
楽なことではない。」 「一瞬が変われば  
一日が変わる。一日が変われば一年が  
変わる。そんなふうに自分に言い聞かせな  
がら今日まで生きてきた。」 「味気なき世  
をおもしろく！」 五木寛之

メロディに乗せて…

#### 『あの名曲を詩的に語ります』

作詞・作曲 小椋 佳

「愛 燦 燦」

川本 君子

作詞 秋元 康 作曲 見岳 章

「川の流れるように」

小川 満江

華燦燦と輝き、陽は昇り、燃えて沈んだ  
昭和歌謡の女王、美空ひばりさん。心に  
染み入る歌声は、朗読にも相通じるもの  
があると思います。  
ひばりさんの歌は不死鳥となって、これ  
からも私たちの心の中に生き続け、歌い  
つがれていくことでしょう。

本所深川ふしぎ草紙より

#### 『置いてけ堀』 宮部みゆき 作

<一場> 角田美奈子

<二場> 砂田 悦子

<三場> 小川 満江

<四場> 川本 君子

本所七不思議の一つに「置いてけ堀」が  
ある。夕暮れも過ぎたころ、釣り人が通  
りかかると「置いてけ…置いてけ…」と  
いう気味の悪い声が聞こえ、気がつく  
と釣り上げた魚がそっくりなくなっている  
という。下町人情の世界を描く、宮部ワ  
ールド時代小説をお楽しみ下さい。

次回は平成30年10月13(土)です